

# 市立松戸高校

〒270-2221

松戸市紙敷 2-7-5

Tel 047-385-3201

# 国際人文科だより

第1号 2023.7.26. 発行

## アフターコロナのグローバル教育

校長 齋藤 則夫

世界的な新型コロナウイルス感染症の広がりにより、本校では国際人文科2年次のアメリカ研修、1年次のマレーシア研修、夏休みに行うオーストラリア短期海外研修が3年間にわたり実施できませんでした。令和5年度は本来の行き先での研修を実施したかったのですが、ロシアのウクライナ侵攻による物価の上昇や、追い打ちをかけるような急激な円安の影響を受け、旅行費用が高騰するなどの要因によりその行き先を変更せざるを得なくなりました。

そして、松戸市教育委員会と協議の上、アメリカ研修をオーストラリアに、マレーシア研修は国内の施設に変更し、オーストラリア短期研修は4年ぶりの実施にこぎつけることができました。とはいえ、海外に行くにはまだハードルがあり、新型コロナワクチンの複数接種を受け入れ条件としているところもあるようです。日本に観光に来る外国人は日に日に増えていますが、本当に自由な海外との往来はもう少し先になりそうです。

本校では、来年度の3年生の選択科目からスペイン語と中国語を開設します。英語を含め3ヶ国の言葉と文化が学べるようになり一層充実したカリキュラムになります。また、本校は1年間の長期留学生や数週間の短期留学生を積極的に受け入れており、日頃からグローバルな交流ができる環境が整っています。将来、海外で活躍したい、海外との橋渡し役になりたい、世界を広く知りたい人はぜひ「市松」へおいでください。

- 1 少人数（14名程度）による英語の授業
- 2 ネイティブの外国人講師（ALT）3名が常駐
- 3 充実した海外研修や国際交流の実施
  - ・1年次生全員 マレーシア研修
  - ・2年次生全員 アメリカ西海岸研修
  - ・希望者対象 オーストラリア研修
  - ・姉妹校生徒や留学生の受け入れ
- 4 専門教科や学校設定科目によるカリキュラム
  - ・専門教科「英語」の授業
  - ・学校設定科目「人文基礎」、「国際政治・経済」
- ※グローバルな視点で思考・判断・表現する力を育む
- 5 国際人文科棟のLL教室や専用教室の使用
- 6 各種検定及び発表会への参加
  - ・英語検定
  - ・高校生英語スピーチコンテスト、高校生体験発表会

コミュニケーション力

海外研修・体験活動

国際理解・異文化理解



## 在校生より



今年再開した豪州研修に人文科から5人参加しました

1年 山崎 姫和

私は国際人文科に入って良かったと思うことがあります。生活面では、男女関係なくクラス全体が仲良いこと、勉強面では、英語の授業を助け合いながら行えることや、間違いを恐れず発表する雰囲気を作られていることです。これから先も向上心を忘れずに暮らす全体でレベルアップしていきたいです。



2年 藤澤 楓

みなさんこんにちは！国際人文科ではオールイングリッシュの授業や異文化理解講座などを実施しています。留学生が来てくれたり、ALT とたくさん会話をしたりと楽しく英語を学び、レベルアップすることができます。これからも受験勉強頑張ってください！市松国際人文科で待ってます！



これから授業です in Australia



外でランチ in Australia

3年 スミス 明

国際人文科では英語の授業が多く行われており、その中でも ALT による授業、読む、書くにこだわらず話すことも多く学んでいます。多国籍なクラスメートと関わることで視野も広がり、自分次第では多くて3回の海外研修への参加も可能です。皆さんの人文科への入学を待っています！

国際人文科主任より

本校国際人文科では、英語に限らず、見たこと、聞いたことを基に自分の意見を発信する活動を重視しています。今年度は海外研修を再開し、2年生が10月にオーストラリアへ行ってきます。1年生は12月に福島県のブリティッシュヒルズでの宿泊研修を予定しています。また、松戸市在住の外国人の方々との交流、海外青年協力隊経験者の講演や長期・短期留学生の受け入れを行っています。みなさんもぜひ市松国際人文科でグローバルなものの見方を養ってください。

石野 明子